

第6回 A科 コンピュータ基礎および演習

平成11年5月24日

3時限～4時限

1. 前回アンケート調査結果について

並行してデジタルカメラを使ったスナップ写真の撮影を行います。

2. お絵描きソフト(ペイント)

- (1) 起動と終了
- (2) 基本操作
- (3) ファイルへ保存

3. ファイル形式の変換(ペイントショップ)

- (1) 起動と終了
- (2) 基本操作
- (3) ファイルへ保存

小休止

4. 画像の編集(ペイントショップ)

- (1) デジタルカメラを使った画像の入力
- (2) イメージスキャナを使った画像の入力
- (3) 画像の編集

5. アンケート調査

6. 連絡事項

(1) ホームページの宿題

各自のホームページを作成し、WWW サーバへ登録しなさい。内容は自由ですが、他人にとって有益な情報を提供する努力をしてください。また、すべてオリジナルであることを条件とします。

- (内容) 自由(ただし、オリジナルであること)
(~~切~~) 6月5日(土) 16:40
(提出方法) WWWサーバへ登録
<http://venus/~99ka999/>の指定によって、他人から見えるようにしておくこと(999は各自の学籍番号の下3桁)。

(2) ホームページコンテスト

ホームページコンテストを、下記の要領で実施します。

- (コンテスト期間) 6月7日(月)～6月12日(土)
コンテスト期間中は、ホームページを書き換えないようにしてください。
- (評価方法) 6月7日(月)の授業時に、評価表を配布します。5段階評価で相互採点を行います。コンテスト期間中、空いている時間を見つけて、全員の評価をつけてください。
- (評価の提出) Excelのワークシートに評価を入力し、レポートシステムを使って提出します。具体的な操作は、6月7日(月)の授業時に説明します。
- (評価の提出~~切~~) 6月12日(土) 16:40

1. 本日の実習全体の流れ

前回の授業で、フォルダhomepageの中に各自のホームページを作成した。フォルダ(homepage)の中には、少なくとも3つのファイルが存在している。

index.htm

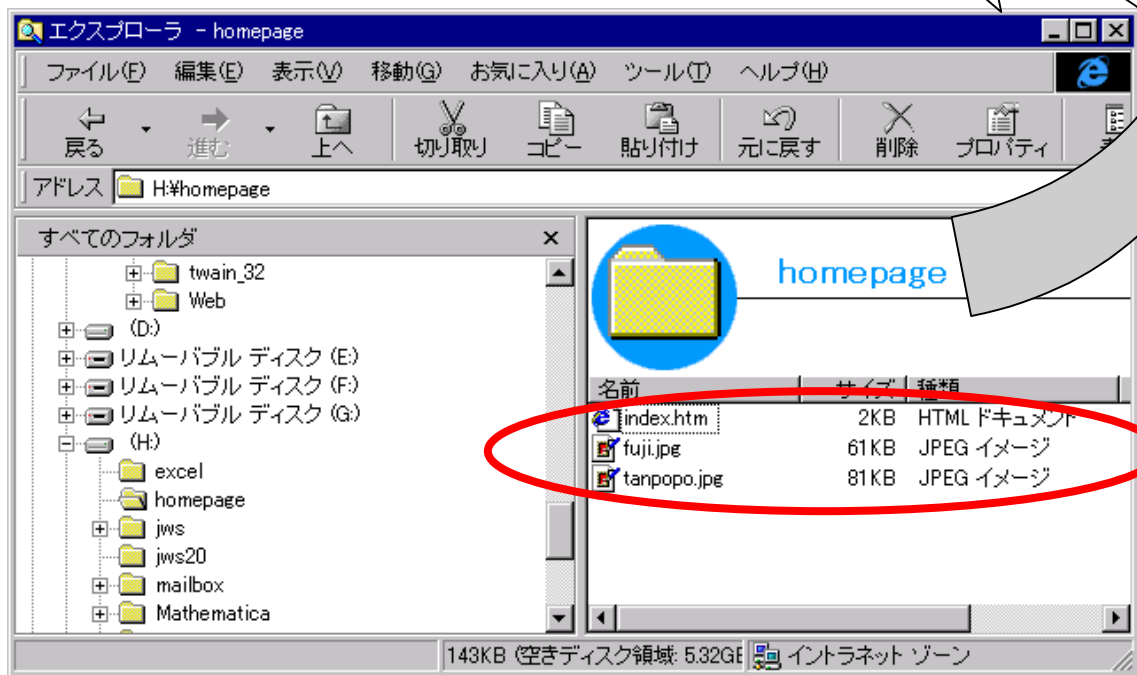
ホームページを記述した HTML

fuji.jpg

画像のファイル

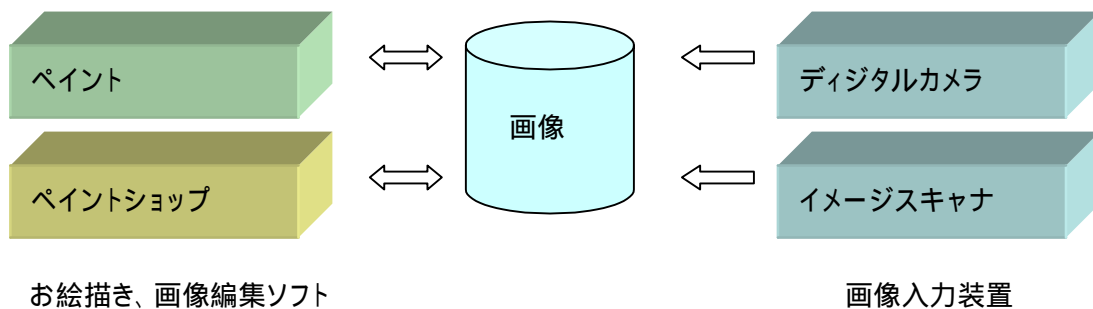
tanpopo.jpg

画像のファイル



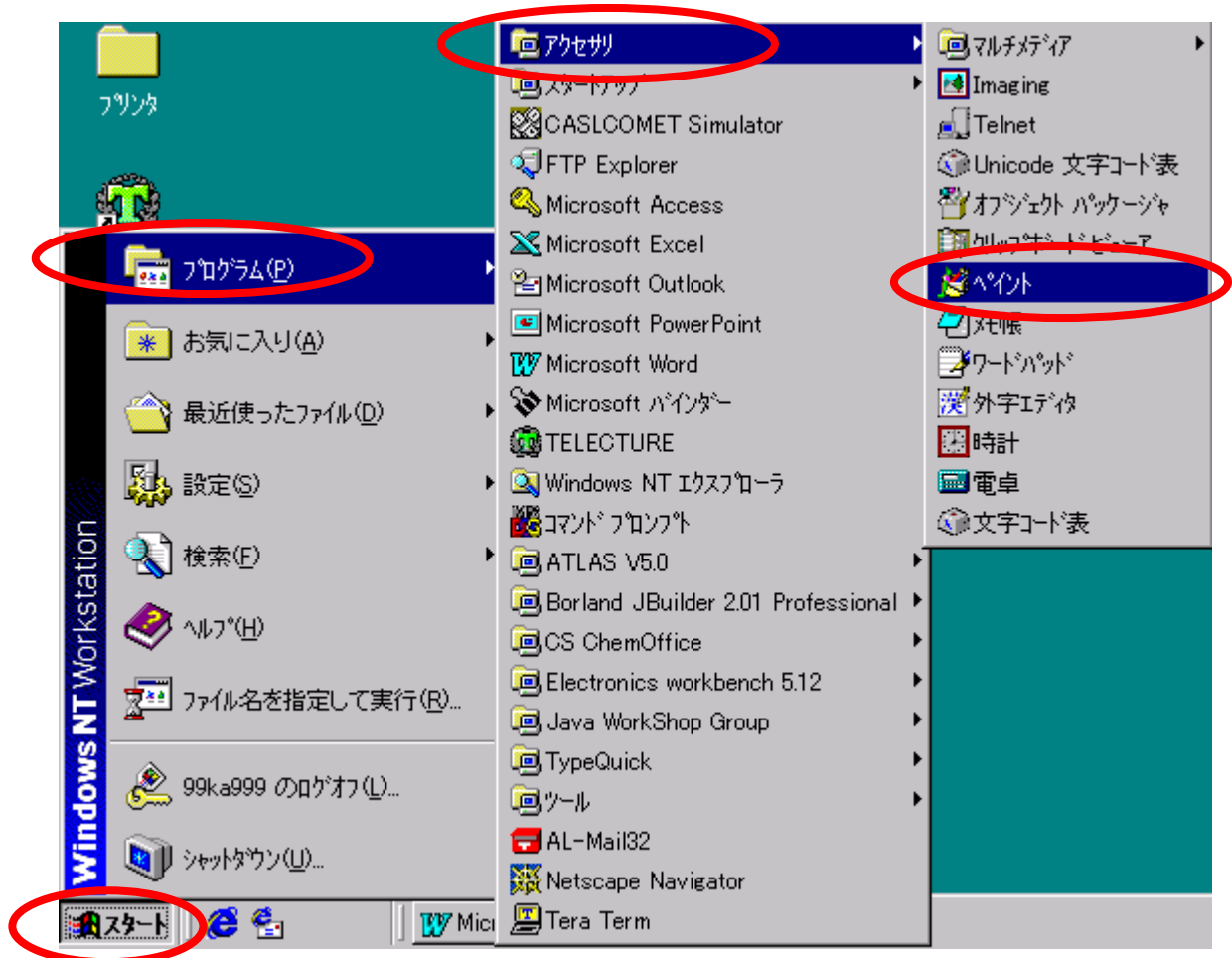
作成したホームページが、他の人からも見えるようにWWWサーバへ登録した。登録先は、フォルダpublic_htmlの中に入れた。

今日の授業は、画像作成および編集方法について説明を行う。

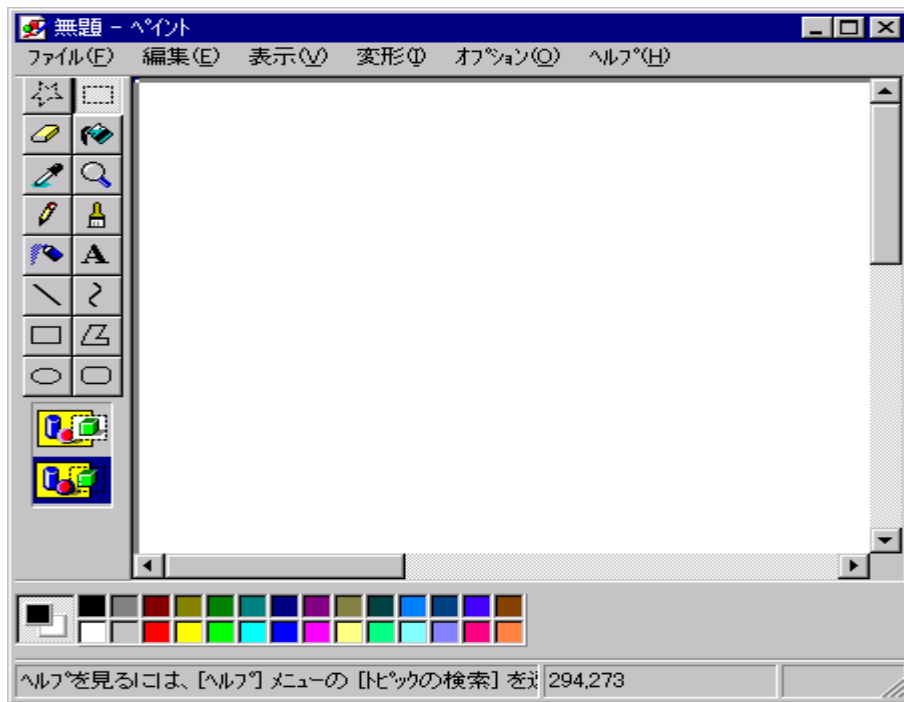


2. ペイントを使ったお絵描き

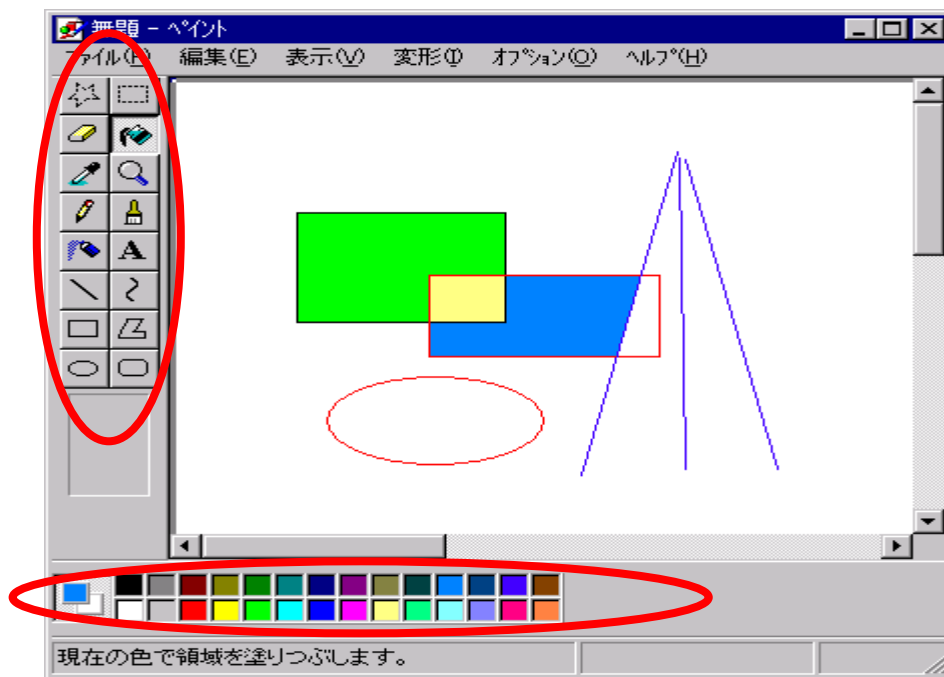
ペイントの起動は、[スタート][プログラム][アクセサリ][ペイント]の順にクリックします。



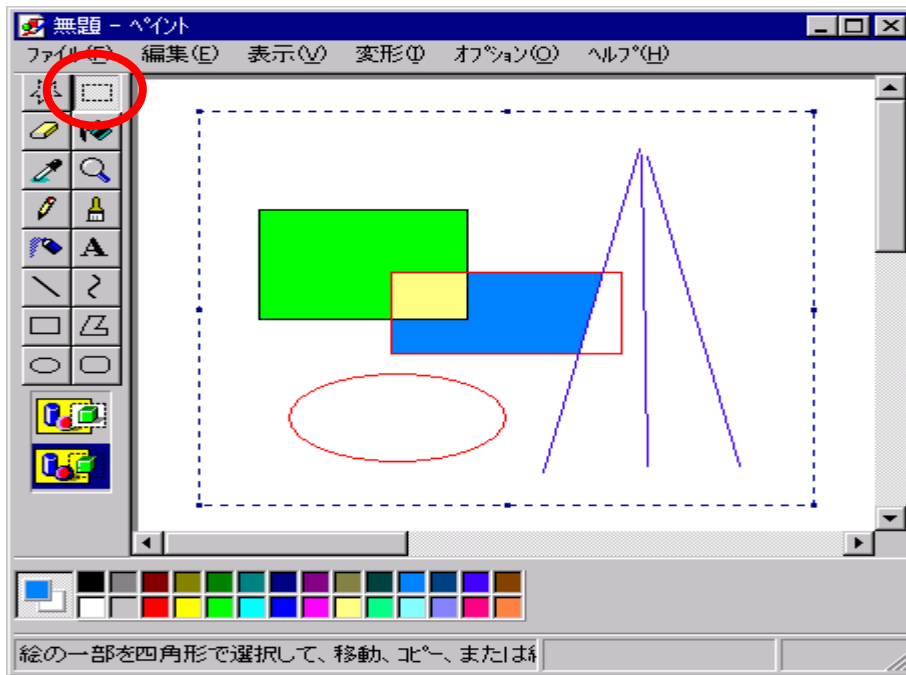
ペイントが起動すると、以下の画面が表示されます。



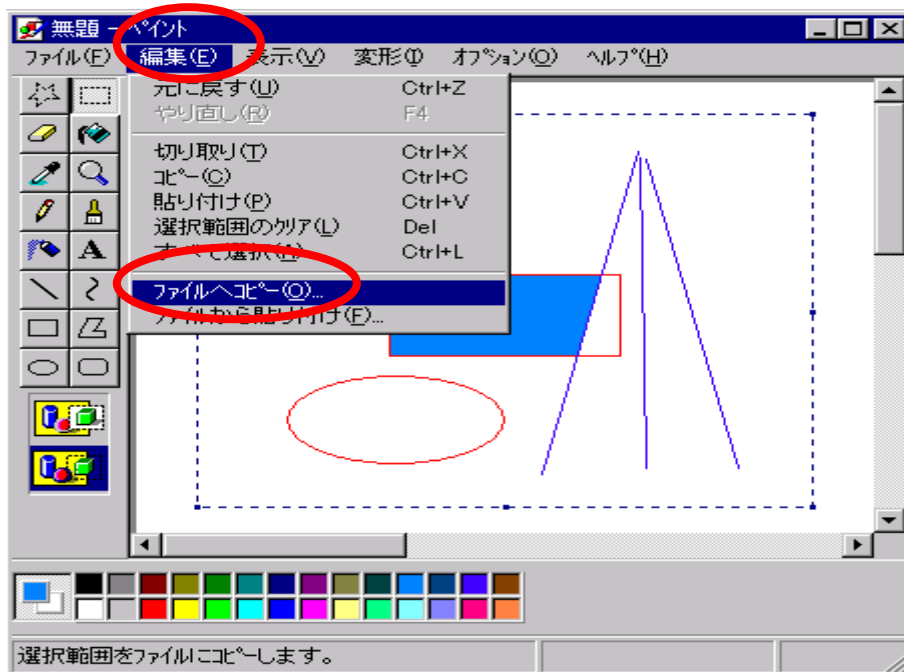
ツールを使って、適当な絵を描いてみましょう。



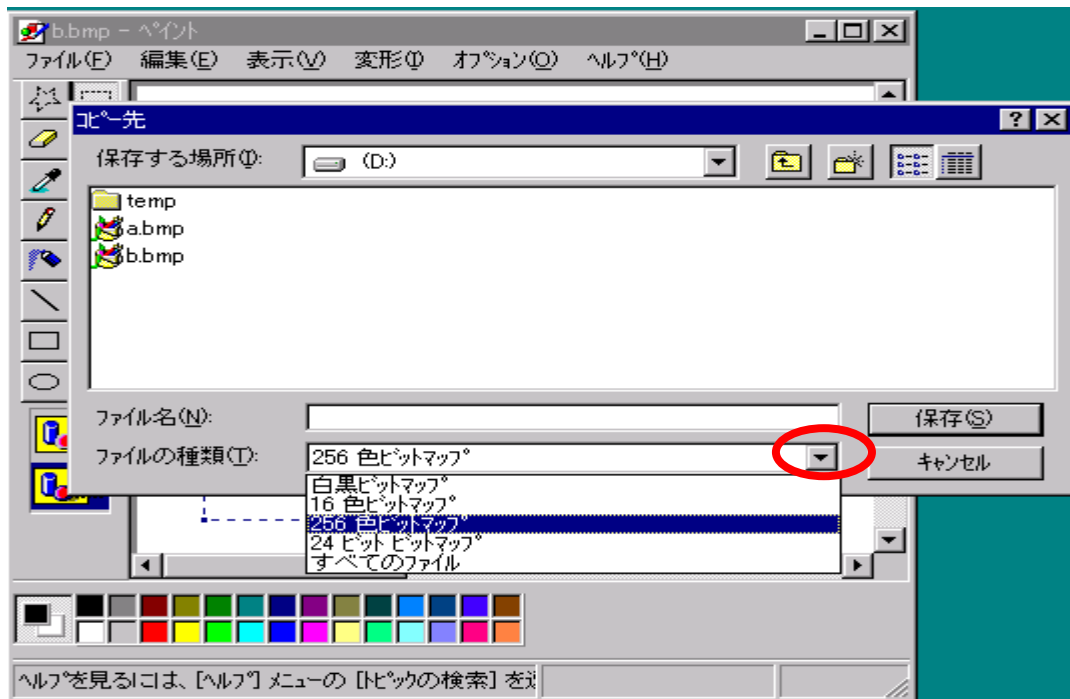
ホームページで利用する領域を選択します。



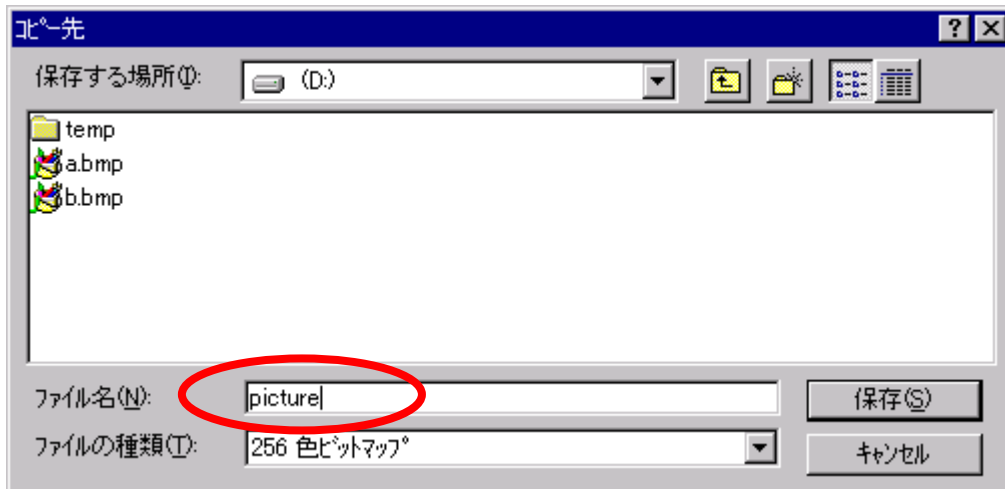
[編集][ファイルへコピー]の順にクリックします。**[ファイル]メニューを選ばないこと。**



ファイルの種類のをクリックし、256色を選びます。



ファイル名を入力します。この例では、pictureという名前にしてあります。



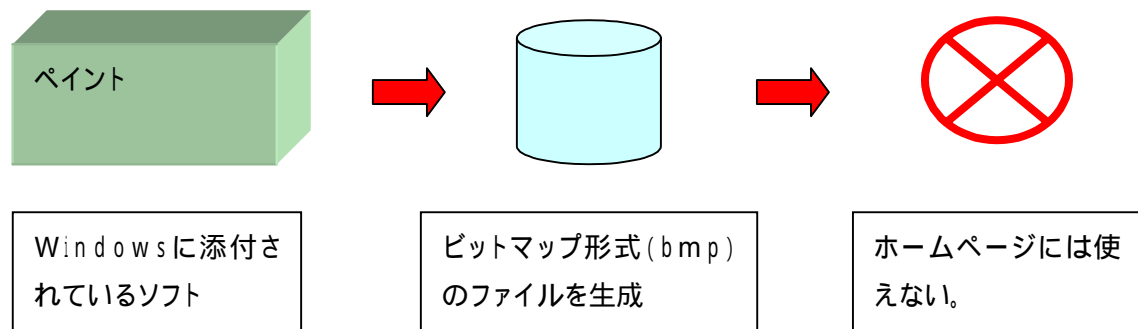
これで、画像ができ上がりました。[ファイル][ペイントの終了]の順にクリックし、終了します。

(注意) 画像の保存は、[ファイル][名前をつけて保存]を使っても行えますが、ペイントの画面全体が保存され、巨大な画面になります。ホームページ用に利用する画像は、**必要最小限の大きさ**にします。

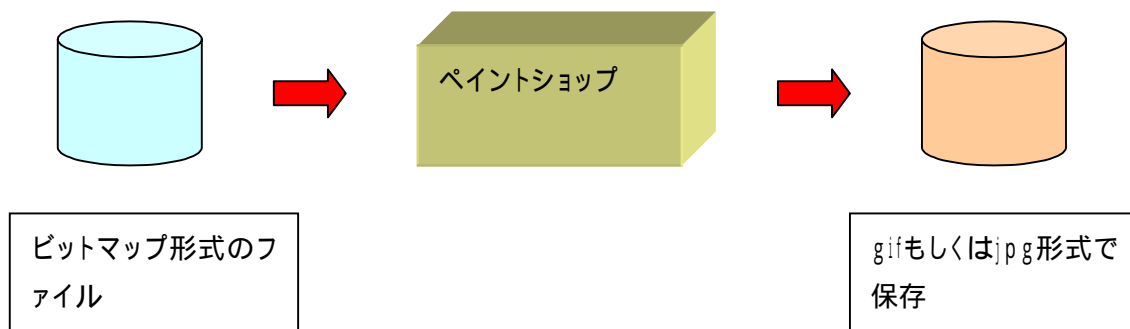
3. 画像の形式変換手順

Windowsの世界でお絵描きを行うためには、ペイントを使うことが一般的です。ペイントは、Windowsに添付されているソフトウェアだからです。機能はシンプルですが、ホームページの画像を作るために活用できます。

ただし、ペイントで作成した画像はホームページで扱える形式でないため、そのままでは使えません。



ホームページで扱える画像は、**JPEG (jpg)**もしくは**GIF (gif)**形式です。したがって、ペイントで作成したファイルを、ホームページで表示できる形式に変換する必要があります。このような変換を行う方法はいくつかありますが、教育システムでは、ペイントショップを利用する方法が便利です。



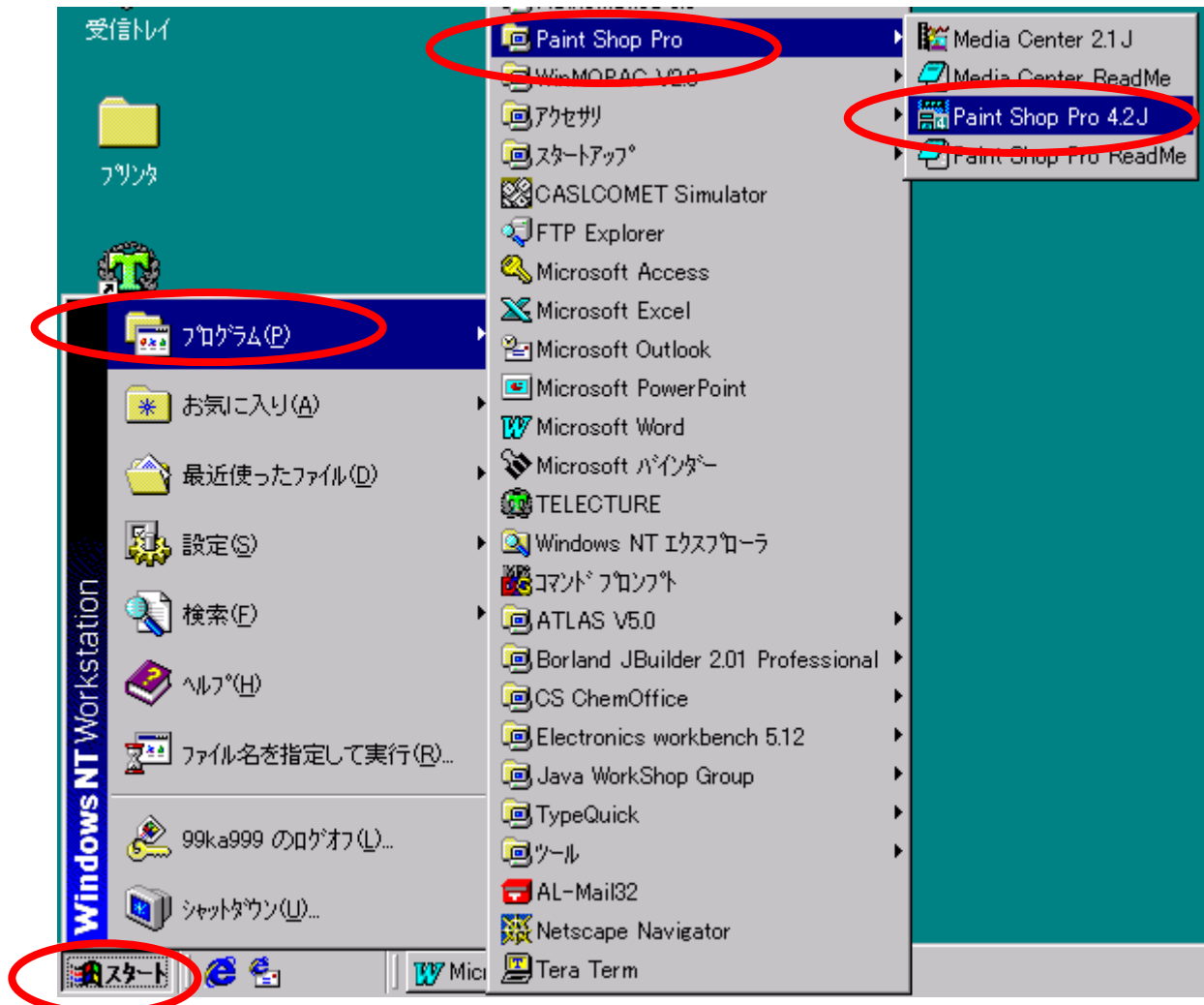
gifは、お絵描きソフトで作成した絵を保存するときに使います。

jpgは、写真を保存するときに使います。

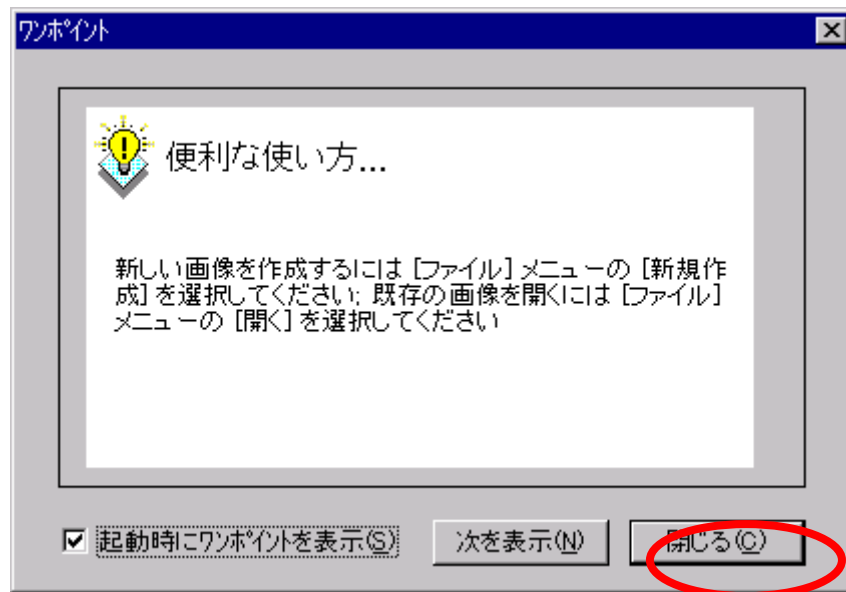
自宅でペイントが利用できれば、自宅で絵を作成し、学校で形式を変換することによってホームページに表示できる画像を効率良く作成することができます。活用してください。**くれぐれも絵の大きさは、必要最小限にすることを忘れないでください。**

4. ペイントショップの起動

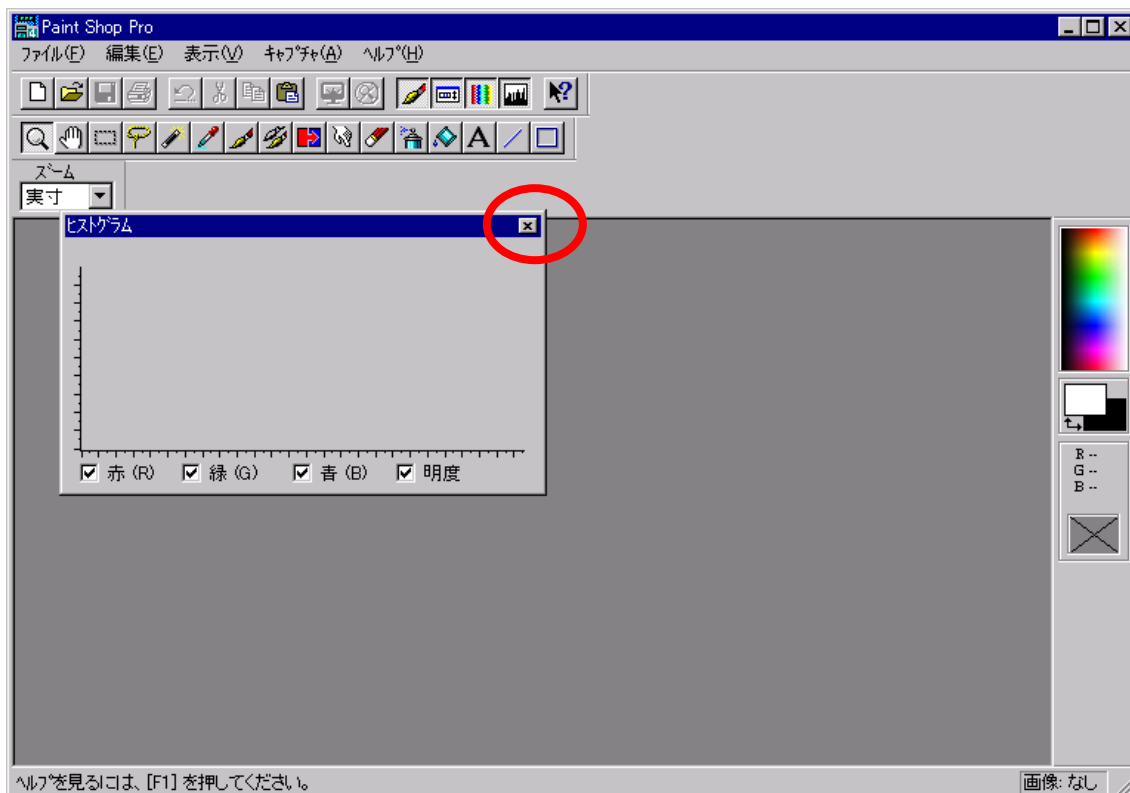
[スタート][プログラム][Paint Shop Pro][Paint Shop Pro 4.2J]の順にクリックします。



しばらくすると、ワンポイントが表示されます。[閉じる]をクリックします。



ヒストグラムのウィンドウも、今は使いませんので[×]をクリックします。

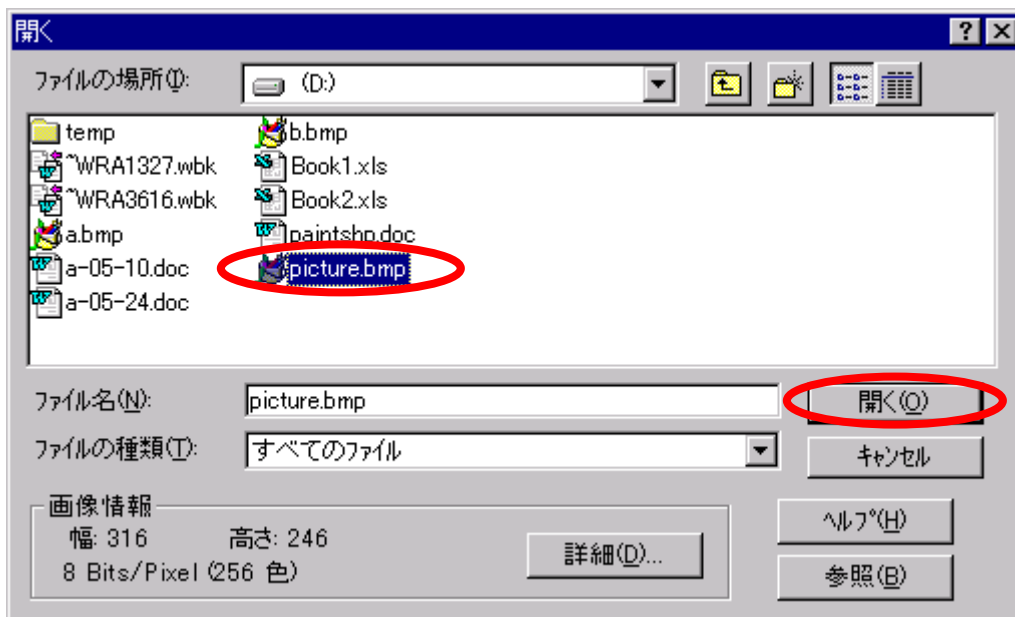


5. ファイルの読み込み

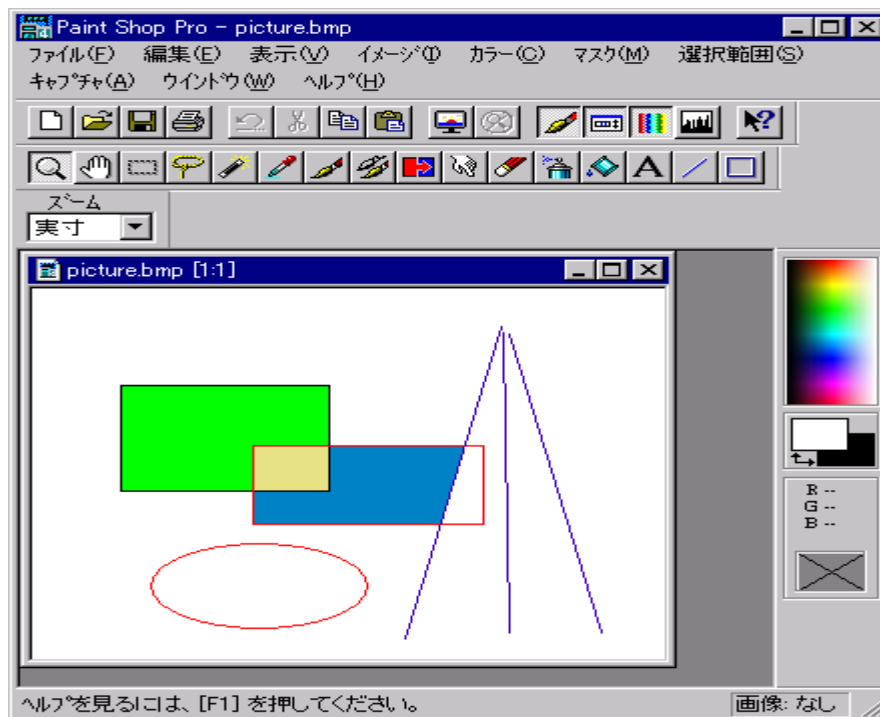
ペイントで作成した絵を、ペイントショップに読み込みます。[ファイル][開く]の順にクリックします。



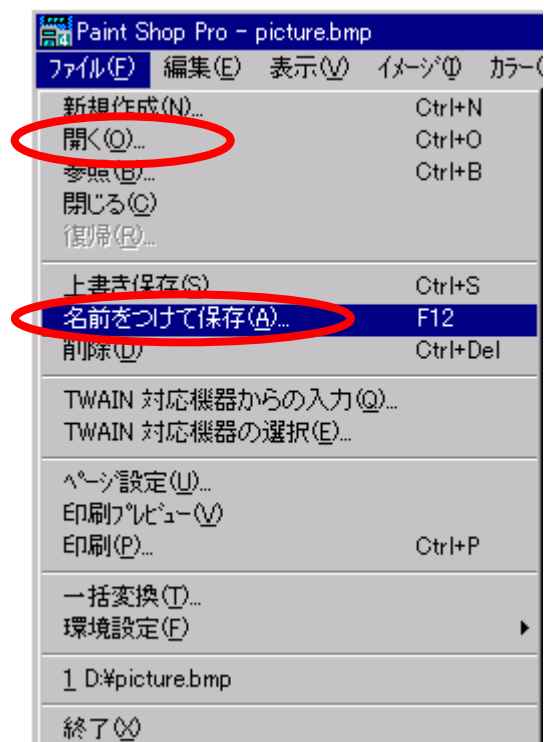
ペイントの例で保存したpictureを選択し、[開く]をクリックします。



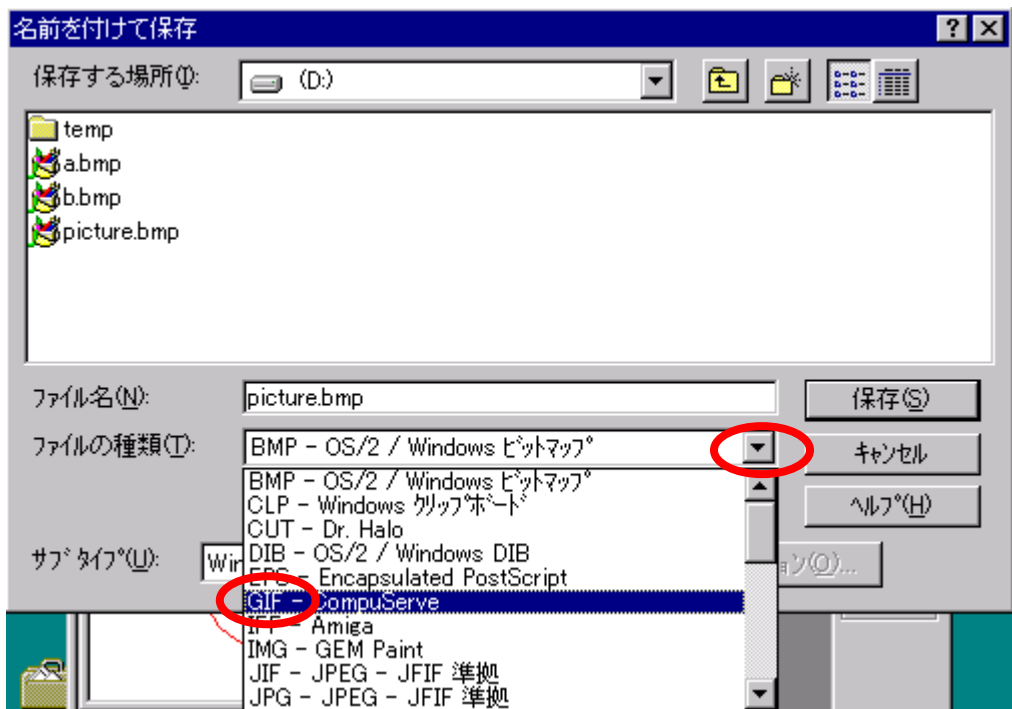
ペイントで描いた絵が表示されます。



[ファイル][名前をつけて保存]の順にクリックします。



ファイルの種類のをクリックし、GIFを選びます。



ファイル名は自動的に、picture.gifになります。[保存]をクリックします。

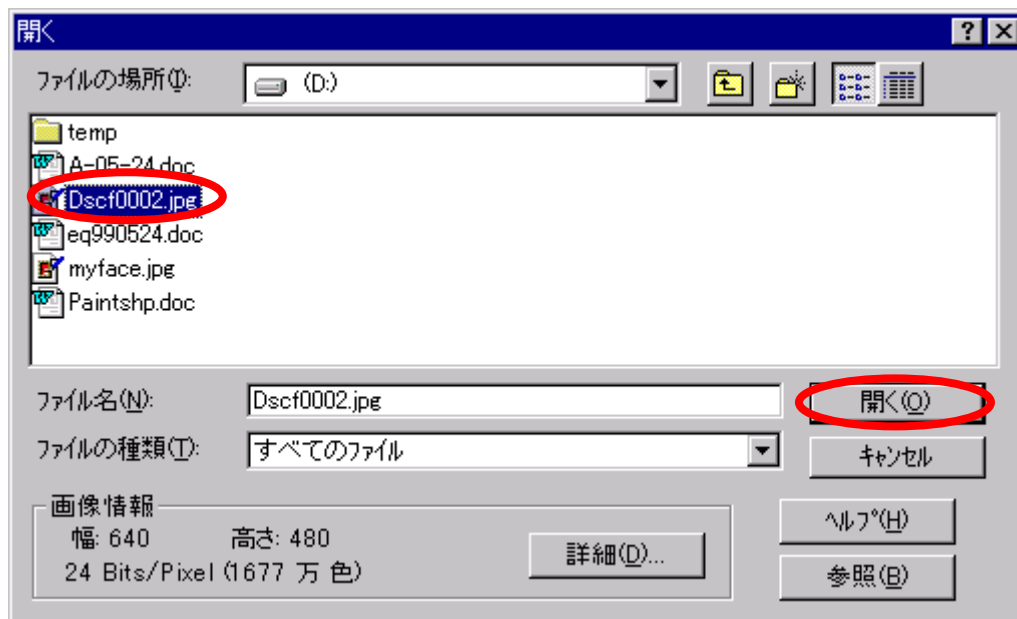


これで、gif形式への変換が完了です(要するに、読み込んで保存するだけです)。

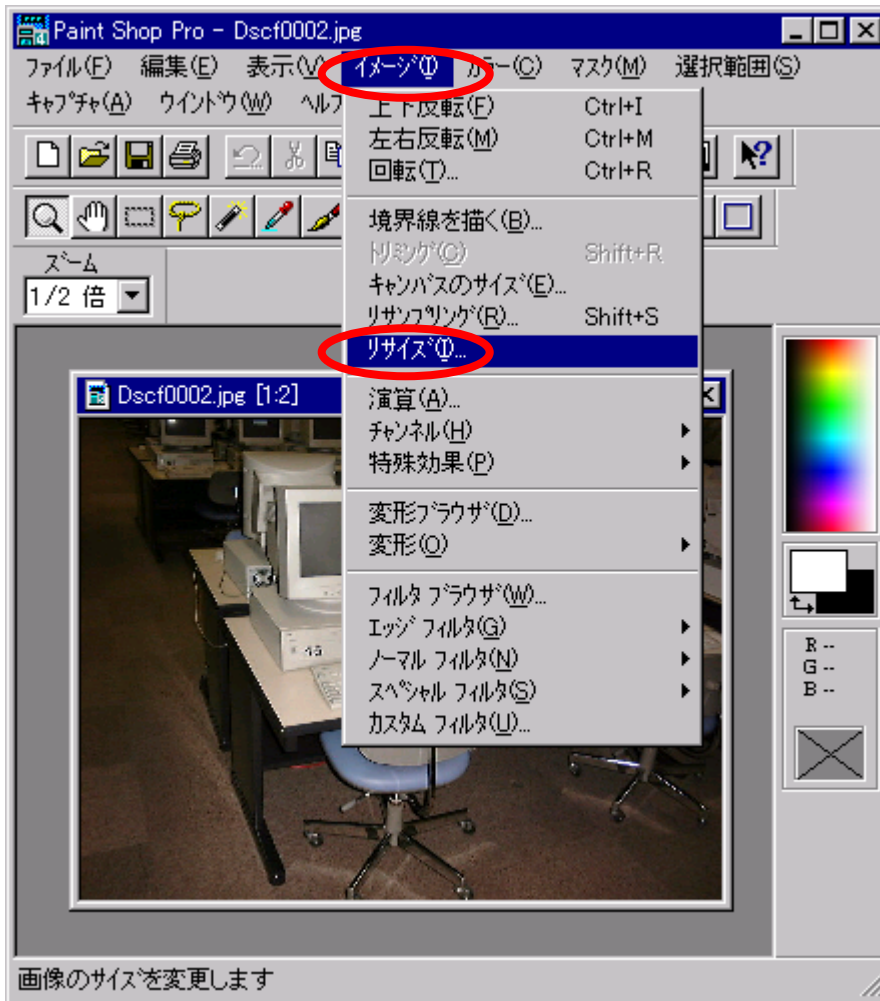
6. 画像のサイズ変更

イメージスキャナで入力した画像やデジタルカメラで撮影した画像は、ホームページで扱うには大きすぎる場合があります。画像全体の大きさを小さくすることによって、ファイルの大きさを小さくすることができます。

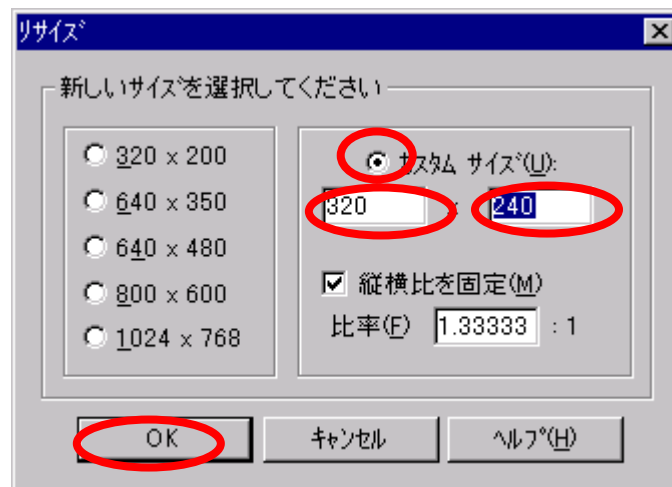
[ファイル][開く]の順にクリックします。例では、Dドライブにある、Dscf0002.jpgを選択します。この画像の大きさが、画像情報の欄に表示されています。[開く]をクリックします。



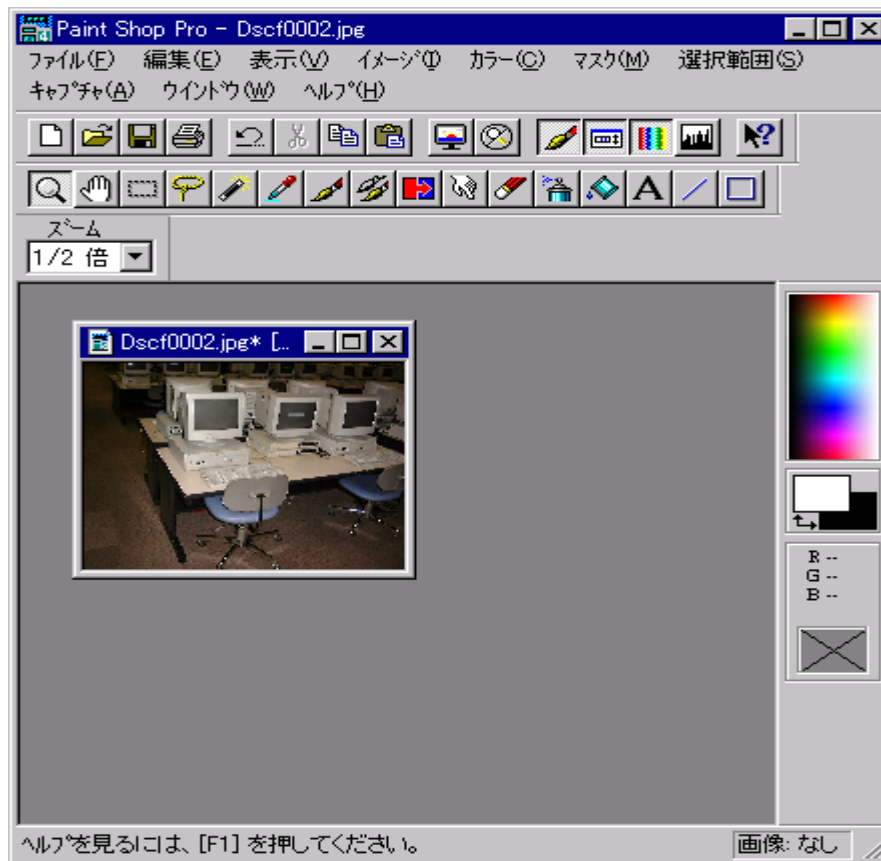
[イメージ][リサイズ]の順にクリックします。



1 / 4にしたければ、[カスタム]をクリックし、320と240に変更し[OK]をクリックします。



このようにして大きさを小さくすることができます。



[ファイル][名前をつけて保存]をクリックし、適切な名前で保存してください。

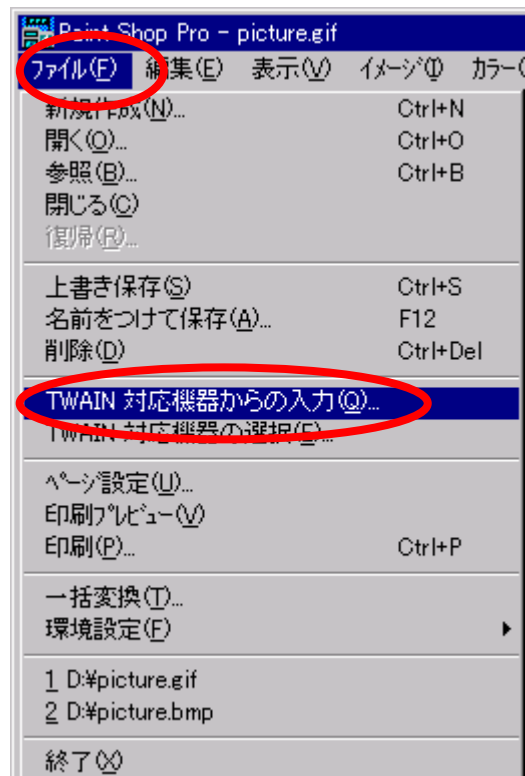


7. イメージスキャナを使った画像の入力

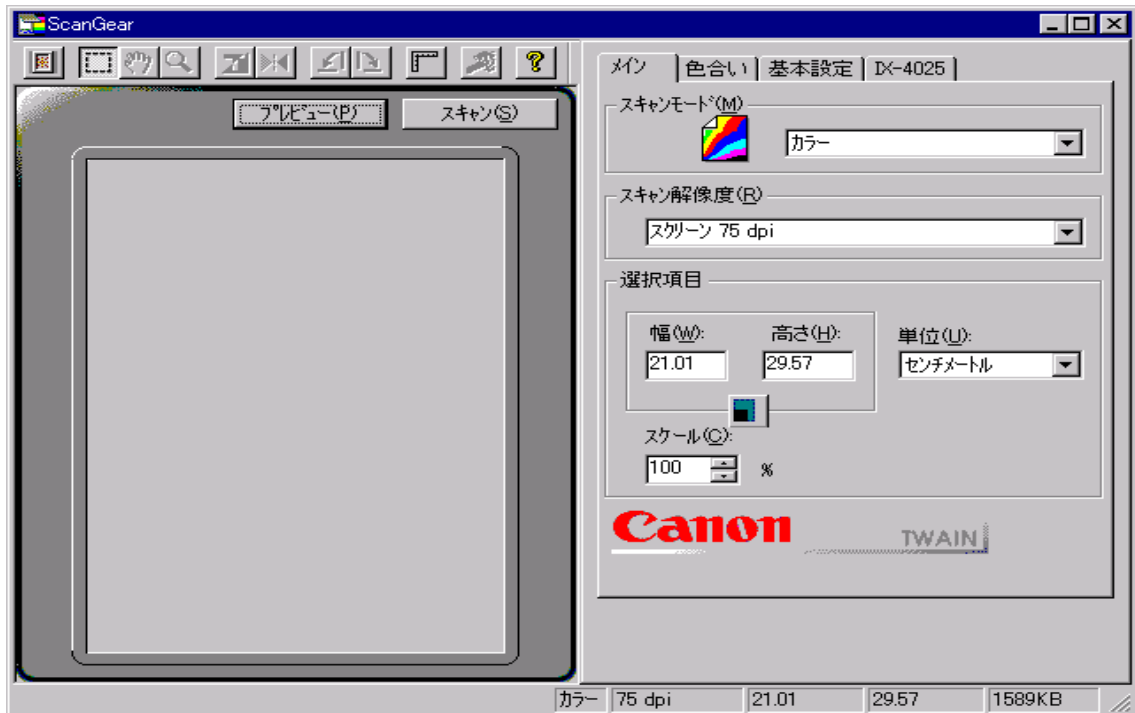
イメージスキャナは、印刷されたものを画像として入力するための装置です。たとえば、写真、書籍、スケッチブックなどを入力することができます。教育システムで利用できるスキャナは、最大で A4 の大きさの原稿まで入力することができます。

スキャナを利用するときは、パソコンの電源を入れる前に必ずスキャナの電源を入れておく必要があります。後からスキャナの電源を入れた場合は、スキャナが認識されません。このような場合は、パソコンの電源をいったん切り、スキャナの電源を入れてから、パソコンの電源を入れるようにしてください。

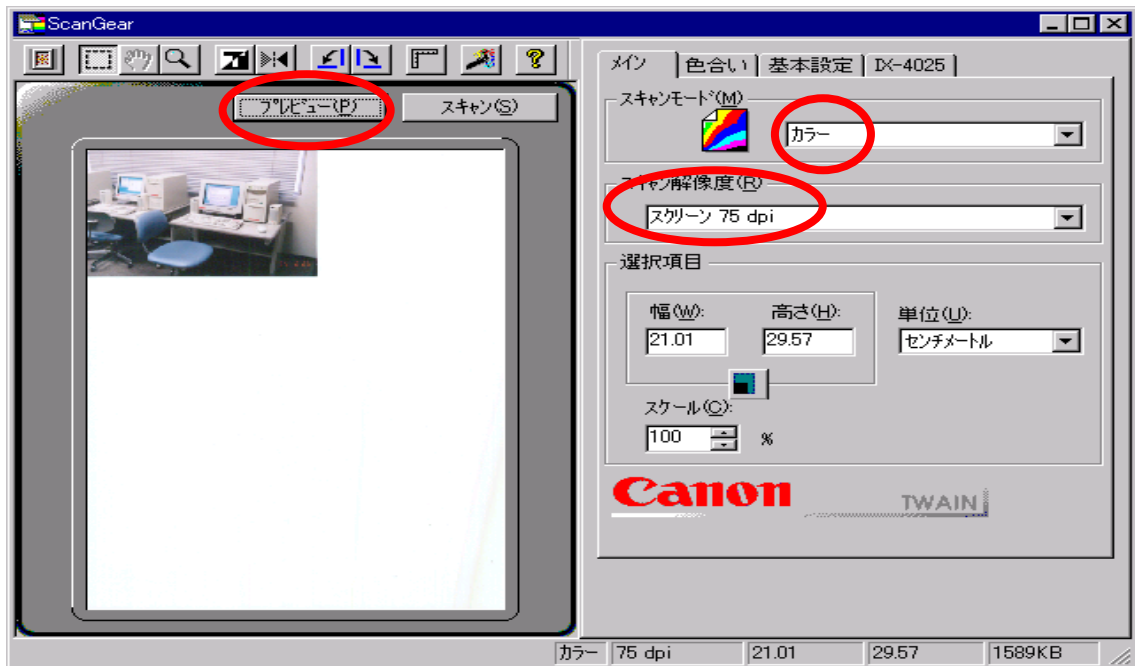
スキャナは、ペイントショップから利用できます。[ファイル][TWAIN対応機器からの入力]の順に、クリックします。



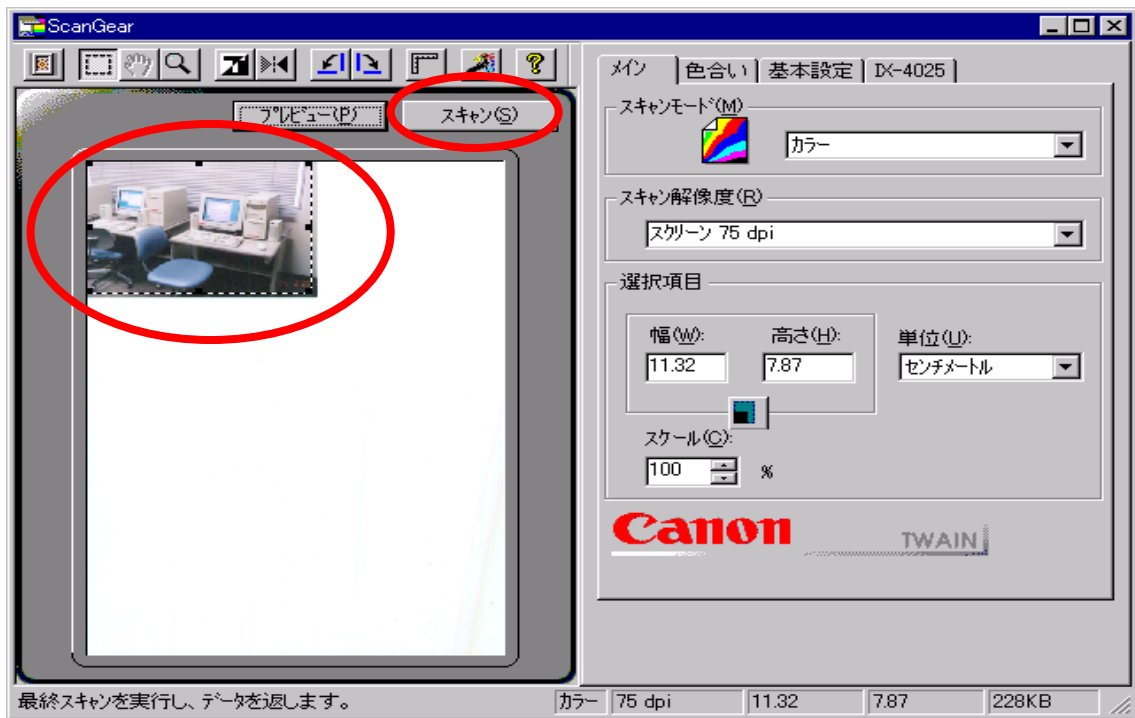
しばらくすると、以下のウインドウが表示されます。



入力する原稿に合わせて、スキャンモード、スキャン解像度などを調整します。この例では、スキャンモードは[カラー]、スキャン解像度は[75 dpi]にしました。原稿をスキャナにセットし、[プレビュー]をクリックします。



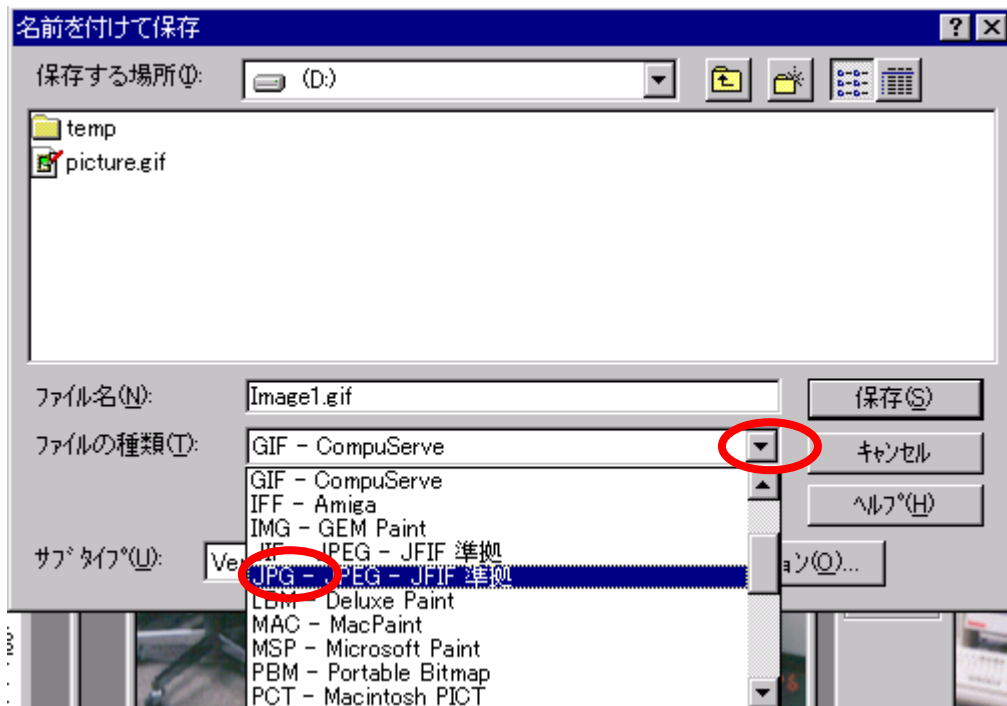
読み込みたい領域を指定し、[スキャン]をクリックします。



読み取った画像が、ウインドウに表示されます。



[ファイル][名前をつけて保存]の順にクリックします。ファイルの種類は、JPG をクリックします。



この例では、ファイル名をphotoにし、[保存]をクリックします。

